

現地法人における 情報セキュリティ強化の 取り組み(事例)

オンライン (一般)
会場 (日外協会員のみ)
参加無料
※要事前申込

2025年

12月16日**火** 16:00~17:15 (日本時間)**会場** 日外協セミナールーム (東京都中央区京橋)**定員** オンライン**100名** 会場参加**30名** (注)

(注) 会場参加は日外協会員企業限定です。

本テーマに関するご同業の企業、団体の方および企業に属していない個人の方のご参加は申し訳ございませんがお受けできませんので、あらかじめご了承ください。

申込締切 12月9日 (金)

下記URLまたは右QRコードからお申し込みください

<https://joea.or.jp/event/59554>

(参加登録をされた方に、後日「受講ご案内」メールをお送りします)



ランサムウェア、不正アクセス、サイバー攻撃……

情報セキュリティ事故の発生による損益悪化、顧客情報漏えいに伴う賠償金、技術漏えいに伴う競争力低下等により、海外拠点の業績のみならず、日本本社の株価・信用にまで影響が出ています。

海外拠点の通信インフラ状況は国により異なり、本社から派遣・常駐可能なIT人材も不足し、経営者、責任者の方々が悩まれています。本セミナーでは、海外拠点経営で直面する課題と対応策に関して、事例をもとに講師が要点をご紹介します。

今回、日本電気(株)さま(以下、NEC)から海外現地法人とのセキュリティ強化の取り組みを事例をお話いただきます。NECでは国内本社からセキュリティポリシー方針も示しながら、各海外現地法人と一緒にセキュリティ強化に取り組んでおられます。海外現地法人との活動においては、本社の方針を示すだけでなく現地の立場に立ち、現地担当者のリソース、スキル等の実態も理解しながら適切な対応を進めていくことが重要です。活動を進めてきた中での難しさ、課題も含めて、各企業さまの活動の一助になれば幸いです。

講師

**徳永 聖司 氏**

日本電気株式会社
サイバーセキュリティ部門
CISO統括オフィス
プロフェッショナル

(とくなが・せいじ)

NEC情報システムズ(現NECソリューションイノベーター)入社、NEC本社のイントラNW・サーバ運用の企画、管理業務に従事。ジョージ・メイソン大学院留学を経て、NEC経営システム本部/NECの各海外現地法人への出向、現在NEC本社のCISO統括オフィスにて海外現地法人のセキュリティリスクアセスメント、監査、トレーニング等、活動中。

**越 絵美 氏**

日本電気株式会社
サイバーセキュリティ部門
サイバーセキュリティ事業統括部
主任

(こし・えみ)

NECソリューションイノベーター入社後、システムエンジニアやDatabase技術保守等の業務に従事。2021年からNECへ出向し、製造業をメインとした各顧客へのセキュリティ領域の啓蒙活動やNEC自社のセキュリティの取り組みを活かしたソリューション企画、提案支援業務等、活動中。

講演内容

日本企業を取り巻く
情報セキュリティの動向、課題

事例：NEC自社での取り組み

Q&A
(事前アンケートでの質問回答含む)

